

日時：2015年5月26日（火）13:00～13:30

場所：（市ヶ谷）九段校舎3階 第1会議室

（多 摩）1号館（総合棟）4階 第3会議室AB

（小金井）管理棟4階 会議室

出席：（市ヶ谷）施設部 相良課長、浅川主任、清水課員

事業室 中村課長

（株）エイチ・ユー 茎米氏

（多 摩）多摩事務部 一ノ瀬課長

（株）エイチ・ユー 奥村氏、岩田氏

（小金井）小金井事務部 倉林課長、仲田主任

（株）エイチ・ユー 村山氏

審議事項：

1. 2015年度前期 エネルギー・温暖化対策小委員会の委員について（資料1）

人事異動等により、2名変更あり。

施設部：清水課員 多摩HU：岩田氏

2. 2014年度特定温室効果ガス排出量予実比較について（資料2）

配付資料は、『グリーンキャンパス創造計画書』で目標として定めている、「東京都総量削減義務に準じ、市ヶ谷・多摩キャンパスにおいて温室効果ガス基準排出量の8%削減」について、2014年度の達成状況を月別に示したもの。対上限量比が100%を超えると、8%削減目標が達成できていない状況を示す。

①市ヶ谷 年間合計で96%となり、目標達成。ただし6・8・1月未達成。

②多摩 年間合計で91%となり、目標達成。ただし6月未達成。

③小金井 年間合計で114%となり、削減義務未達成。

夏季・冬季は1年の中でもエネルギー使用量がピークとなる。温室効果ガス排出量の削減と経費節減のために、各校地で冷暖房使用の適正化、不要な照明の消灯、待機電力削減などを引き続き実施していただきたい。

2015年度からは第2計画期間に入り、削減目標が17%と大幅に厳しくなるため、より一層のご協力をお願いしたい。

3. 2015年度の節電について（資料3）

5/27常務理事会にて報告する予定。昨年度は夏季についてのみであったが、電力使用量は冬季にも増大するため、今年度は1年を通した内容に変更している。資料に基き、内容説明を行った。

4. クールビズへの取り組みについて（資料4）

今年度も5月～10月を省エネ強化月間と位置づけ、クールビズ啓発ポスターを作成した（4/28にall-jimu送信済）ので、活用願いたい。

5. ライトダウンキャンペーンへの参加について（資料 5）

例年同様、夏至(6/22)と七夕(7/7)に環境省ライトダウンキャンペーンに参加する。市ヶ谷で
B T、大学院棟、新見附校舎の屋外サイン消灯を予定。

6. 今年度の活動内容について

節電について（上記 3）、および温室効果ガス基準排出量の 17%削減に向けて（上記 2）、再
度協力を依頼した。

7. その他

LED 照明や高効率空調ほか、省エネに関し意見交換がなされた。

以上

環境センター	作成者
勝又	清水